

各地駐車協会だより

■ 静岡県駐車協会のご紹介

「♪しみ〜ず〜 み〜なと の 名物は〜♪」

静岡県駐車協会 事務局長 中村 祥仁

会員数は現在5社と各地区協会の中では小さな規模となっております。過去には20社ほどの加盟と傘下に150社ほどのモータープールを抱える協同組合様も加わっていただいた時期もございましたが、県下中心市街地の空洞化による脱退、廃業、解散が進み現在にいたっております。

一方、5社ではありますが、皆様駐車場業を営んでおられる中、事業環境が公社様、駐車場施工業者様、月極専用事業者様、個人事業主様、一般駐車場事業者様と多彩でございますので、総会等でそれぞれの立場からご意見、情報がいただけるのは有り難いと考えております。小さいながらも皆様のお役に立てる協会運営に努めて参ります。

静岡駅南口周辺では大型駐車場が新たに稼動したこともあり、コインパークも含め北口に比べ時間貸料金、上限設定額も安くなっています。また、郊外ではチケットレス、フラップレスのスマートパークも利用されています。精算機はクレジット、電子マネー、QRコード決済とキャッシュレスを備えたものになりましたが、現金決済は無くなりませんから、精算機だけが機能満載で膨らむ高価なものになったと感じます。車番認識、ETC決済も含め、各駐車場はどの機能を重視し選択していくのが益々重要になると痛感します。

静岡県は大きくは東部、中部、西部の3地域に分かれます。気候、産業、名物、気質にも違いがありますが、静岡に転勤されてきた方々は、共通して温暖な気候で食べ物も美味しく、住み易いとおっしゃいます。

中部地区の中核で県庁所在地の静岡市は、行政、文化、商業、観光、医療、港等の施設が集まったコンパクトシティです。県内で最も温暖な地域のため、良く言えば「のんびり」、悪く言えば「優柔不断」な気質でしょう。現在静岡駅北口で2030年竣工予定の地下1階地上27階の複合ビル再開発事業も進められています。

東部地区は沼津市・三島市を中核に伊豆、熱海までの観光を中心とした地域です。旅館ホテルなどの観光地のため「自己主張」が強い気質と言われます。

残る西部地区は浜松市を中核とした自動車、二輪、楽器、先端技術を抱える産業地域です。そのため気質は「やрмаいか」精神で行動力があると言われます。

一方、東京、名古屋という大都市圏に挟まれ、他県や海外から来る方々が静岡を通り過ぎてしまう機会喪失に加え、県内学生の大半が首都圏の大学に進み、そのまま就職してしまうなど

静岡県の人口減少問題も懸念されています。

静岡県は静岡茶、桜えび、海鮮、うなぎ、わさび、B級グルメの静岡おでん、富士宮やきそば、果物ではイチゴ、みかん、メロン等と名物も数多く、食の魅力も多彩であります。

また、何ととっても富士山が静岡県のシンボルであることは言うまでもありません。



日本平付近から見た富士山と清水港

観光スポットとしましては、中部では久能山東照宮、日本平、三保の松原、清水次郎長の資料館、清水ドリームプラザ、白糸の滝など、東部では三島スカイウォーク、MOA美術館、沼津港周辺、熱海周辺など、西部では館山寺ロープウェイ、浜名湖周辺、浜松城など多数ございます。



久能山.東照宮



清水ドリームプラザ



浜松城

最後になりますが、静岡にお越しの際は、紹介しました観光スポットを訪れていただき、名物も沢山味わって頂きたいと思います。また、静岡県駐車協会の事務局は静岡駅北口徒歩1分の所にあります通称「稲森パーキング」内でございますので、ぜひお立ち寄りください。

全日本駐車協会をはじめ各地区会員の皆様の益々のご発展をお祈り申し上げます。